

かわさき市民活動ポータルサイト「応援ナビかわさき」にSNSボタンがつけました!

クラウドファンディングによる支援金(ナンバーゼロ4月号参照)で、応援ナビかわさきにSNSボタンがつけました。対象は「募集」「イベント」「講座・研修」「お役立ち」「チラシ」「支援情報」のページです。

下図のように、情報の拡散に効果があります。情報を掲載した団体の皆さん、ツイッター、フェイスブック、グーグルプラスのアカウントを持っているメンバーやお知り合いはいませんか? ボタンをクリックするだけで、今までと違う方面へ情報が広がりますよ。



ツイートボタンをクリックしたところです。フェイスブックの「いいね」ボタン、グーグルプラスボタンでも同様にウインドウが開き、コメントが書き込めます。

応援ナビかわさき パナー広告募集中!
月額 企業3,000円/団体1,000円
パナーサイズ 縦60×横120ピクセル 4KBまで
詳細はお問い合わせください。

2016ボランティア・市民活動団体のための パワーアップセミナー

7/2(土) 13:30~16:30

パワーアップセミナーは・・・

ボランティア・市民活動団体が、順調に活動するためのセミナーで、毎年10回程度開催しています。今後のテーマとして、「広報」「会計」などを予定しています。

生き生きとした活動をするための組織力強化
～新たな仲間を巻き込み担い手を育成するコツ～

内容紹介 一緒に活動する「仲間」って何だろう? 新しい仲間を引きつける方法から、組織に必要な担い手を育てる技まで、難しいテーマを具体的なノウハウでわかりやすく解説!

講師 呉 哲煥さん (NPO法人CRファクトリー 代表理事)



- 会場: かわさき市民活動センター 会議室(武蔵小杉駅)
- 参加費: 500円
- 対象: 川崎市内のボランティア・市民活動団体や関心のある方
- 申込方法: ①氏名②住所③電話番号④所属団体名⑤FAX/メール(ある方)を明記の上、電話・FAX・メールにてお申込みください。(宛先はこのページ右下にあります)
- 定員: 20名(申込み先着順)

市民活動センターカレンダー

6							7						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4					1	2	
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30

平成28年度 休館日 毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
28年6月20日 7月19日* 8月15日 9月20日* 10月17日 11月21日 12月19日
29年1月16日 2月20日 3月21日* *7月、9月、3月は火曜日 *6月、12月以外は電話対応できます。

- 市民活動相談 火・土 14:30~16:30 相談員が対応 その他は職員が対応(9:30~20:00)
- パワーアップセミナー
- かわさきFM 市民活動情報 (9:30~9:45)79.1MHz
- 休館日(電話対応可) 9:00~17:30
- 休館日

フリースペースが利用できない日
7月16日(土)・17日(日)
「なかはらっ祭り」のため、利用できません。

- ◆ 弊紙8月号に掲載希望の方は「ナンバーゼロ掲載希望」と明記のうえ、住所・氏名・電話番号を記載し、6月24日(金)までに原稿をお送りください。
 - ◆ 記事と共に掲載したい写真・イラストなども添付してお送りください(写真などはお返しできません)。
 - ◆ 編集上掲載できない場合があります。
 - ◆ 掲載内容についての責任は主催者にあります。
- ナンバーゼロへの情報は、下記ホームページからも入力できます。
https://ssl.alpha-mail.ne.jp/kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/zero.htm

公益財団法人かわさき市民活動センター
〒211-0004 川崎市中区新丸子東3-1100-12
電話 044-430-5566 FAX 044-430-5577
メール suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
WEB http://www1.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/
業務時間 9:00~21:00(休館日を除く)

夏休みのボランティア活動を探すならこれ!
ボラ・ナビ「夏休み版」発行します
パワーアップセミナー
生き生きとした活動をするための組織力強化

6月号

ボランティア・市民活動情報紙

ナンバーゼロ

活動助成金 02

災害ボランティア

「平成28年熊本地震」被災地支援の取組について

川崎市の支援を受け「災害ボランティア活動助成金制度」を運営していますが、この度の災害の甚大さに鑑み、この制度の拡充を図るため、募金活動を広く行うこととしました。

- (1) 募金名「平成28年熊本地震復興支援ボランティア活動募金」
- (2) 募金方法
ア センターに募金箱を設置しましたので、直接現金で寄附していただけます。
イ 口座に振り込んでいただけます。

- 川崎信用金庫武蔵小杉支店
口座名 「公益財団法人かわさき市民活動センター 熊本地震ボランティア募金 理事長 小倉敬子」
口座番号 普通預金 1252267
- セレサ川崎農業協同組合小杉支店
口座名 「熊本地震ボランティア募金」
口座番号 普通預金 0057181



※当財団への寄付は、寄付控除が受けられます。寄付控除を受けるためには当財団の領収書が必要です。詳しくはお問い合わせください。
募金のほか、ボランティア団体の活動状況などを随時、ナンバーゼロ、当財団のホームページ、応援ナビかわさき、メールマガジン等で発信する予定です。

災害ボランティア活動助成金

(公財)かわさき市民活動センターでは、地震・台風などの災害で被災した地域等に赴き救援活動を行う市民活動団体等に対し、助成金による支援制度を設けています。

■対象となる活動

助成金の対象となる救援活動は、次のような災害、被災地等における活動です。

1. 避難所等における炊出し、生活必需品等の給付・貸与活動
2. 被災地の片付け・清掃活動
3. 健康や生活相談等の活動
4. その他、当センターが必要と認めた活動

■助成対象経費及び金額

助成対象経費の50%以内で、同一災害につき一団体10万円を上限とします。

1. 救護活動に要する消耗品(ガソリン等の燃料を含む。)の購入経費
2. ボランティア活動に要する機材等の借上げ経費
3. 被災地等での活動中に要する交通費
4. その他、理事長が必要と認める経費

※但し、一部の経費に助成額の上限があります。

■申請から助成金受取りまで

申請前にはまずはお問い合わせください。

1. 救護活動終了日から1月以内に、助成金交付申請書(第1号様式)を提出してください。
2. 助成金交付申請書を審査後、交付予定額を決定し、申請団体に通知します。
3. 交付予定額の通知後、活動報告書、助成金交付請求書(第3号様式)に領収書等を添えて交付請求してください。
4. 助成金交付請求書を審査後、助成金額を決定し、交付決定団体に通知します。
5. 助成金を指定口座に振込みます。

■申請資格等

市内在住・在勤または在学者を主体として構成する団体等で、主たる活動拠点を川崎市内とするもの。ただし、当センターが認めたときは、この限りではありません。

■対象活動期間

原則として同一災害につき災害発生から1年以内

※ホームページから要綱、書式のダウンロードができます。

<http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/josei/saigai-josei>



▲平成28年5月2日 熊本県益城町にて川崎・災害ボランティアネットワーク会議 植山利昭さん 提供

おすすめします！ ボランティア活動保険

全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」には、天災タイプ(基本タイプ+地震・噴火・津波)があります。事前のご加入が必要です。所定の「加入申込書」にご記入、ご署名またはご捺印の上、最寄りの社会福祉協議会にご提出ください。

ご加入の際には、対象となる活動、補償される内容についてお確かめください。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索



夏休みのボランティア活動をさがすならこれ！

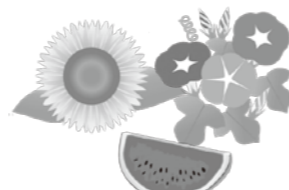
ボラ・ナビ2016

夏休み版
6月下旬発行！

今年のボランティア募集冊子「ボラ・ナビ」は、夏休み版と通常版の2種類発行します。夏休み中の活動なら「夏休み版」をご覧ください。A4 8ページ。ボラ・ナビは、当センター他、各区役所、市民館・図書館、その他の公共施設等に配架します。

通常版の「ボラ・ナビ2016」は、9月上旬に発行する予定です。

お問い合わせは当センターまで(連絡先は4ページ右下)



市民の情報ひろば 募集★講座★お知らせ

募集

デイサービス送迎時の添乗員

デイサービス送迎時のご利用者の見守り。

日時: 月～土曜日
8:30～9:30/12:00～13:30/
16:30～17:30

場所: 多摩区宿河原3-2-1

募集人数: 2名(抽選)

締切: 9月末

申込み・問合せ: 川崎外出支援センターデイサービス
かみふうせん
電話・FAX 299-8865
メール day-kamifusen@kgsc.or.jp

講座

小学生のための福祉交流学習(全3回)

夏休みの3日間を利用して『朗読』『手話』『ボランティア』をそれぞれの講師を通じて体験し、障害者や福祉について学びます。

日時: 7月20日(水)～22日(金) 10:00～11:30

場所: 多摩川の里身体障害者福祉会館
集会室(中野島駅)

費用: 無料

対象: 小学1～6年生

定員: 20名(6月27日(月)より受付、
定員になり次第締切)

申込方法: 電話、FAX、直接窓口

申込み・問合せ: 多摩川の里身体障害者福祉会館
多摩区中野島6-13-5
電話 935-1359 FAX 935-1706

親子手話教室・ボランティア教室

主に小学生の親子を対象にした(高学年は子供のみでも可)初心者向けの手話教室。連続4回。

日時: 7月25日(月)～28日(木)

場所: 川崎市中部身体者福祉会館(武蔵小杉駅)

費用: 無料

対象: 市内在住、在勤、在学の方

定員: 40名(抽選)

締切: 7月11日(月)必着

申込方法: 名前(親子共)、ふりがな、住所、電話・
FAX番号、「親子手話教室」希望と明記し、
往復はがき又はFAXにて

申込み・問合せ: 川崎市中部身体障害者福祉会館
〒211-0068

川崎市中野島小杉御殿町2-114-1
電話 733-9675 FAX 733-9676

国際語エスペラント・ミニ講座

ギネス世界記録も公認の世界一規則的で学びやすいエスペラント語で、英語とは一味違う国際交流を楽しみませんか。

日時: 7月3日(日) 14:30～15:30

場所: 川崎市国際交流センター(当日は全館で
インターナショナルフェスティバル実施中)

費用: 無料

申込み: 電話またはメール

問合せ: 川崎エスペラント会
電話 750-7718(北川)
メール esperanto.kawasaki@gmail.com

文化庁 伝統文化いけばな親子教室(全10回)

日本の風土に育まれた伝統文化のいけばなを通して、子どもたちが植物の美しさを認識し感性を豊かに育てる事を目標とします。小原流ノートを贈呈いたします。

日時: 6月4・18日、7月9・23日、9月3・24日、
10月15・29日、11月12・19日
すべて土曜日 10:00～11:30

場所: 川崎市総合自治会館(武蔵小杉駅)

対象: 小・中学生

持ち物: 筆記用具、ミニタオル、実技道具
(器・はさみ等は貸し出します)

費用: 1回500円

(初回に10回分5,000円をご用意ください。
2回払いでも結構です)

申込方法: 電話・FAXにて、氏名・生年月日・年齢・
学校名・学年・保護者名・電話番号・郵便番号・
住所をお伝えください。

申込み・問合せ: 川崎地区伝統文化いけばな親子教室
電話・FAX 288-1239(熊谷)、
981-0611(木戸)

お知らせ

ひとりで悩んでいませんか?まず電話!!

★おしゃべり電話

日時: 毎週火曜日 10:00～16:00

電話: 434-5498

★おしゃべり相談

お子様連れでも、お気軽にどうぞ!

日時: 毎週火曜日 12:00～16:00

場所: NPOエリマネ・コミュニティスペース
(リエトプラザII、武蔵小杉駅)

費用: 無料

問合せ: かながわカウンセリング研究会

電話 711-5321 または 854-0693

ホームページ: <http://oshaberisodan.jimdo.com>

お詫びと訂正

5月号に掲載の募金額に誤りがありました。正しくは、「川崎信用金庫様 78,679円」「センター受付の募金箱 14,184円」です。大変失礼いたしました。お詫びして訂正させていただきます。

こぶんたが行く! 幸子ども文化センター編

4月23日(土)に幸子ども文化センターでは、戸手第一公園の清掃活動「公園ピカピカ大作戦」を実施しました。全市民全館合同行事「ゴーゴー☆かわさキッズ 子どもサミット」のテーマ「自分たちが地域のためにできること」で子どもたちから日頃遊んでいる公園を清掃したいとの意見が上がり、地域交流及びより良い地域を目指して平成26年度から定期的に行っている活動です。今では乳幼児親子から高校生まで参加があり、地域に浸透してきています。また地域との連携として、公園管理運営協議会会長や運営協議会会長にも参加していただいています。

当日は小学生19名が参加し、公園管理運営協議会の方に清掃方法等を教わりながら掃き掃除やゴミ拾い、遊具の清掃や花壇の整備などを行いました。みんなで公園をきれいにした達成感があったようで、「これからも続けていきたい」「自分たちが使っている公園をきれいにできてよかった」といった子どもたちからの感想が聞かれました。

今後は「公園ピカピカ大作戦」だけでなく、近くの商店街や駅前などより地域に根付いた活動を目指していきます。



公園も心もピカピカになったね!



※こぶんたは、当財団が管理運営する幸子ども文化センター52館のキャラクターです。

こぶんた